紫泉からお客様へのお願い

ご滞在中、より快適にお過ごしいただく為にご協力頂きます様、
ご理解のほどよろしくお願い致します。



客室は禁煙となっております。

喫煙は所定の位置でお願い致します。
客室で喫煙されたことが確認出来た場合、**クリーニング費用等を実費にてご請求致します**。あらかじめ、ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。



お布団を敷く為に入室致します。

お客様がご夕食をお召し上がりの最中、スタッフがお布団をご用意いたします。またその際にお荷物等を移動することがございます。ご了承頂けますよう、お願い申し上げます。



お風呂場への携帯電話等の持ち込みは禁止となっております。

ご入浴の際、指輪や腕時計をお忘れになるケースが大変多く、またトラブル等の原因にもなります。ご入浴の際には、指輪や腕時計等はお外し頂き、客室で保管していただきます様、お願い申し上げます。またプライベート保護、トラブル防止の観点から**撮影機能の有無に関わらず、携帯電話、カメラのお風呂（脱衣所を含む）への持ち込みは禁止させて頂いております**。



外出の際には鍵をフロントへ。

お車等でお出かけをする場合や、長時間お部屋を空けての外出の際には、フロントに鍵をお預けになり外出下さいます様お願い申し上げます。

その他、詳細につきましては「湯季の郷　紫泉　宿泊約款」をご覧ください。

A Request from Shisen

To help make your stay more comfortable, we kindly ask for your understanding and cooperation during your visit.

Smoking Policy

All guest rooms are non-smoking.
Please smoke only in the designated smoking areas.

If smoking in a guest room is confirmed, we will charge the actual cost of cleaning and deodorization.
Thank you for your understanding and cooperation.

Futon Preparation

While you are enjoying dinner, our staff may enter your room to prepare your futon bedding.

Please note that, at that time, your luggage or personal belongings may be moved as necessary.
We appreciate your understanding.

Bathing Area Guidelines

Many guests accidentally leave rings, watches, and other valuables in the bath area, which may lead to loss or other trouble.

Before using the bath, please remove rings, watches, and similar items and keep them safely in your room.

In order to protect privacy and prevent trouble, mobile phones and cameras are not allowed in the bath area, including the changing room, regardless of whether they have a camera function or not.

When Going Out

If you leave the ryokan by car or plan to be out for an extended period, please leave your room key at the front desk before going out.

湯季の郷　紫泉　宿泊約款

本約款は、湯季の郷 紫泉（以下「当旅館」といいます。）が締結する宿泊契約およびこれに関連する契約について定めるものです。実際の運用に応じて、館内利用規則・キャンセルポリシー・館内表示と併せてご利用ください。

第1条（適用範囲）

当旅館が宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。

2　当旅館が、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項にかかわらず、その特約が優先するものとします。

第2条（宿泊契約の申込み）

当旅館に宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当旅館に申し出ていただきます。

(1) 宿泊者名

(2) 宿泊日及び到着予定時刻

(3) 宿泊料金

(4) その他当旅館が必要と認める事項

2　宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当旅館は、その申出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

第3条（宿泊契約の成立等）

宿泊契約は、当旅館が前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。

2　前項の規定により宿泊契約が成立したときは、当旅館が定める申込金を、当旅館が指定する日までにお支払いいただくことがあります。

3　申込金は、まず宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、次いで違約金、賠償金の順序で充当し、残額があれば返還します。

第4条（申込金の支払いを要しないこととする特約）

前条第2項の規定にかかわらず、当旅館は、契約成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

2　宿泊契約の申込みを承諾するにあたり、当旅館が申込金の支払いを求めなかった場合及びその支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

第5条（宿泊契約締結の拒否）

当旅館は、法令に基づく場合その他正当な事由がある場合を除き、宿泊契約の締結を拒むことはありません。

2　当旅館は、旅館業法その他関係法令に基づき、宿泊しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

(1) 宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき

(2) 特定感染症の患者等であるときで、法令により認められる措置を行う場合

(3) 宿泊しようとする者が、当旅館に対し、粗野又は乱暴な言動その他の従業者の安全確保や業務遂行に支障を及ぼす行為をしたとき、又はそのおそれがあるとき

(4) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき

(5) その他、都道府県条例その他関係法令に該当するとき

第6条（宿泊客の契約解除権）

宿泊客は、当旅館に申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2　宿泊客の責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合は、当旅館が別に定める違約金を申し受けます。

3　宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時までに到着しないときは、当旅館は、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとして処理することがあります。ただし、あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時点を基準とします。

第7条（当旅館の契約解除権）

当旅館は、次の場合には、宿泊契約を解除することがあります。

(1) 宿泊客が法令、公の秩序又は善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき

(2) 宿泊客が暴力団、暴力団員、暴力団関係団体その他反社会的勢力であると認められるとき

(3) 宿泊客が、他の宿泊客又は従業員に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき

(4) 宿泊客が当旅館の利用規則に従わないとき

(5) 天災等不可抗力により宿泊させることができないとき

(6) 寝室での喫煙、消防用設備等に対するいたずら、その他当旅館が定める利用規則上の禁止事項に従わないとき

2　当旅館が前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。ただし、宿泊客の責めに帰すべき事由により当旅館に損害が生じたときは、この限りではありません。

第8条（宿泊の登録）

宿泊客は、宿泊日当日、当旅館のフロントにおいて次の事項を登録していただきます。

(1) 宿泊客の氏名、住所及び連絡先

(2) 日本国内に住所を有しない外国人にあっては、国籍及び旅券番号

(3) 出発日及び出発予定時刻

(4) その他当旅館が必要と認める事項

第9条（客室の使用時間）

宿泊客が当旅館の客室を使用できる時間は、午後3時から翌朝10時までとします。

2　前項にかかわらず、当旅館は、同項に定める時間外の客室使用に応じることがあります。この場合には、当旅館が別に定める追加料金を申し受けます。

第10条（営業時間）

当旅館の館内施設等の営業時間は、備付けパンフレット、館内掲示、客室内案内等でご案内します。

2　前項の時間は、やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。

第11条（料金の支払い）

宿泊者が支払うべき宿泊料金等の内訳は、宿泊料金、追加料金及び税金とします。

2　宿泊料金等の支払いは、通貨又は当旅館が認めた宿泊券、クレジットカード、電子決済等これに代わり得る方法により、宿泊客の出発の際又は当旅館が請求した時に、フロントにおいて行っていただきます。

3　当旅館が宿泊客に客室を提供し、使用可能な状態にした後、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

第12条（当旅館の責任）

当旅館は、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行にあたり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当旅館の責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

第13条（契約した客室の提供ができないときの取扱い）

当旅館は、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

2　当旅館は、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて当旅館の責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

第14条（寄託物等の取扱い）

宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、不可抗力である場合を除き、当旅館はその損害を賠償します。

2　現金及び貴重品については、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の明告がなかったときは、当旅館に故意又は重大な過失がある場合を除き、当旅館が相当と認める範囲内でその損害を賠償します。

3　宿泊客が客室内に持ち込まれた物品等については、当旅館の故意又は過失がある場合に限り、その損害を賠償します。

第15条（宿泊客の手荷物又は携帯品の保管）

宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当旅館に到着した場合は、その到着前に当旅館が了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。

2　宿泊客がチェックアウトした後、手荷物又は携帯品が当旅館に置き忘れられていた場合は、法令及び当旅館所定の手続に従って処理します。

第16条（駐車の責任）

宿泊客が当旅館の駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当旅館は場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理にあたり当旅館の故意又は過失によって損害を与えたときは、その損害を賠償します。

第17条（喫煙場所及び禁煙室での喫煙）

当旅館の館内における喫煙は、当旅館が別途指定する喫煙場所に限るものとします。

2　客室、廊下、共用部その他当旅館が禁煙と定める場所での喫煙はお断りします。紙巻たばこ、加熱式たばこ、電子たばこ等、当旅館が喫煙に準ずると判断する行為についても同様とします。

3　宿泊客が禁煙室又は禁煙区域において喫煙し、又はこれに類する行為を行った場合、当旅館は、客室の消臭、清掃、寝具・カーテン・壁紙等のクリーニング又は交換、販売停止による損害その他原状回復に必要な実費相当額を請求できるものとします。

4　前項の場合において、当旅館は、別に定める違約金を請求することができるものとし、実際の損害額がこれを超えるときは、その超過分を別途請求できるものとします。

5　宿泊客が前各項に違反し、他の宿泊客への迷惑、火災予防上の危険又は旅館運営上の支障が生じると当旅館が判断した場合、当旅館は宿泊契約を解除し、客室その他館内の利用を中止していただくことがあります。

第18条（宿泊客の責任）

宿泊客の故意又は過失により当旅館が損害を被ったときは、当該宿泊客は当旅館に対し、その損害を賠償していただきます。

別表第1（宿泊料金等の内訳）

区分	内容
宿泊料金	室料、夕食料、朝食料等を含む宿泊プランに基づく料金
追加料金	追加飲食代、館内利用料、延長利用料その他追加サービス料金
税金	消費税、入湯税その他法令により賦課される税金

別表第2（違約金の例）

取消時期	違約金
不泊	宿泊料金の100％
当日取消	宿泊料金の100％
前日取消	宿泊料金の50％
2日前取消	宿泊料金の30％

※ 団体客、繁忙期、特別プランについては別途定めることがあります。

※ 宿泊予約サイトのキャンセルポリシーは別途定めます。

3　宿泊客が禁煙室又は禁煙区域において喫煙し、又はこれに類する行為を行った場合、当旅館は、客室の消臭、清掃、寝具・カーテン・壁紙等のクリーニング又は交換、販売停止による損害その他原状回復に必要な実費相当額を請求できるものとします。

4　前項の場合において、当旅館は、別に定める違約金を請求することができるものとし、実際の損害額がこれを超えるときは、その超過分を別途請求できるものとします。

5　宿泊客が前各項に違反し、他の宿泊客への迷惑、火災予防上の危険又は旅館運営上の支障が生じると当旅館が判断した場合、当旅館は宿泊契約を解除し、客室その他館内の利用を中止していただくことがあります。

第18条（宿泊客の責任）

宿泊客の故意又は過失により当旅館が損害を被ったときは、当該宿泊客は当旅館に対し、その損害を賠償していただきます。

別表第1（宿泊料金等の内訳）

区分	内容
宿泊料金	室料、夕食料、朝食料等を含む宿泊プランに基づく料金
追加料金	追加飲食代、館内利用料、延長利用料その他追加サービス料金
税金	消費税、入湯税その他法令により賦課される税金

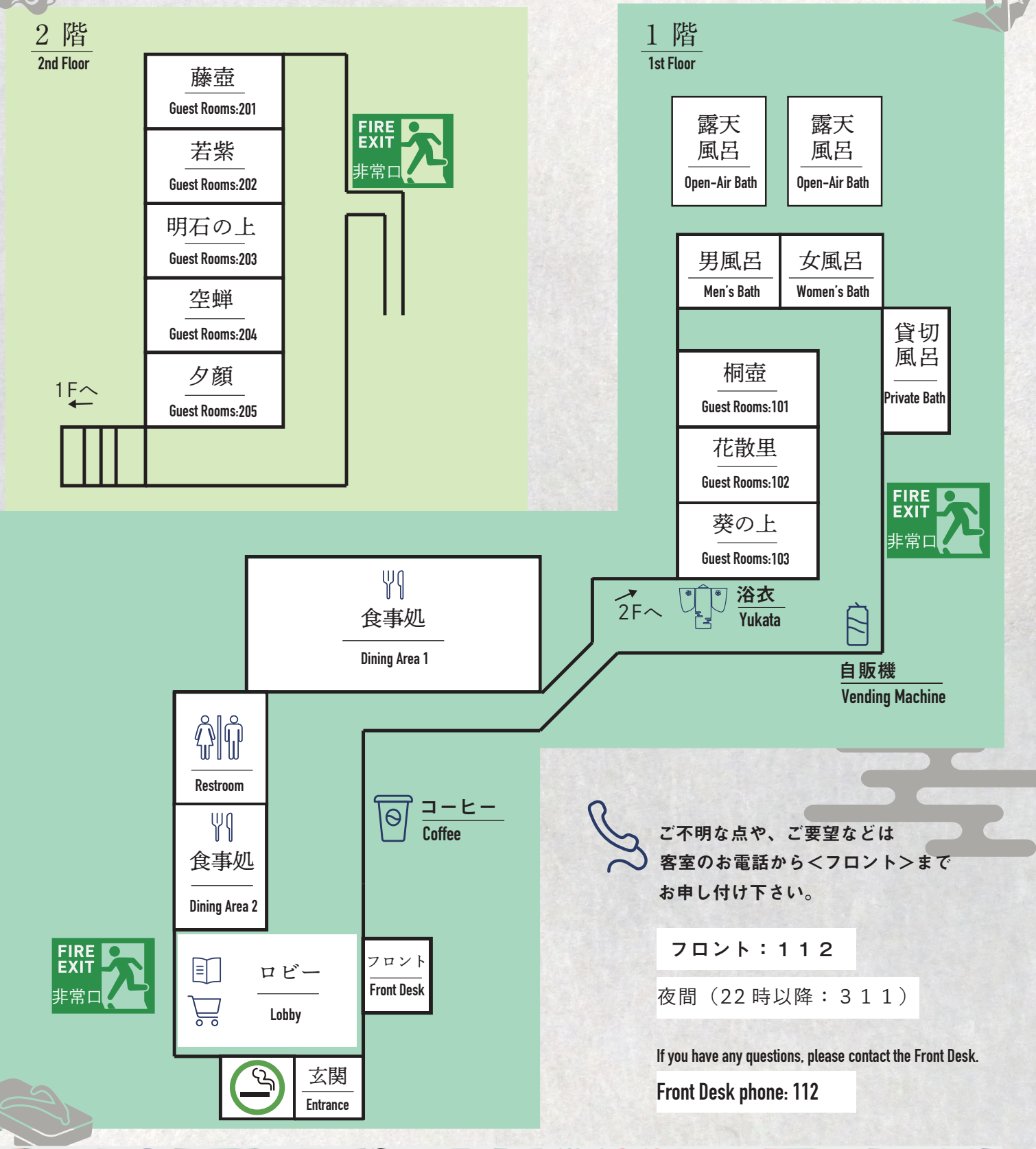
別表第2（違約金の例）

取消時期	違約金
不泊	宿泊料金の100％
当日取消	宿泊料金の100％
前日取消	宿泊料金の50％
2日前取消	宿泊料金の30％

※ 団体客、繁忙期、特別プランについては別途定めることがあります。

※ 宿泊予約サイトのキャンセルポリシーは別途定めます。

館内のご案内



ご不明な点や、ご要望などは
客室のお電話から＜フロント＞まで
お申し付け下さい。

フロント：１１２

夜間（22 時以降：３１１）

If you have any questions, please contact the Front Desk.

Front Desk phone: 112

チェックイン
Check-in 15:00

チェックアウト
Check-out 10:00

お風呂は24時間ご入浴出来ます。
The baths are available 24 hours a day.

夕食は18時から順次お電話にてご案内致します。
Dinner service begins at 6:00 PM. We will call you in order when your table is ready.

朝食は7時30分から8時にご用意致します。お好きな時間にお召し上がり下さい。
Breakfast will be served between 7:30 and 8:00. Please enjoy it at your preferred time.

湯季の郷



心紫泉